

PRI / グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン共催セミナー 「急変する時代における責任投資と企業の中長期価値の向上」のご案内

日 時： 2020年 1月 17日(金) 14:30～17:15 (受付開始 14:00)
会 場： 国連大学ビル1階 Annex Space 渋谷区神宮前5-53-70
(東京メトロ表参道駅B2出口徒歩5分、国連大学正面玄関の向かって左奥)
参加費： 無料
定 員： 150名(GCNJ会員120名 非会員30名)
事前申込制 (下記URLより申し込みをお願いします。1月15日締め切り)
<https://f.msgs.jp/webapp/wish/org/showEnquete.do?enqueteid=59&clientid=20219&databaseid=rxdb>

PRIは、機関投資家の意思決定プロセスにESG課題(環境、社会、企業統治)を受託者責任の範囲内で反映させようと2006年より活動していますが、SDGsが2015年に採択されて以降、様々な制度が整備強化され、それにともない投資家及び企業の対応も加速してきております。

企業にとっても、この動きを随時正確に把握しタイムリーに対応をとることが、企業価値を高めるために必須となってきております。2020年10月には、PRIのグローバル・カンファレンス(PRI In Person)が初めて日本で開催される予定で、世界中の投資家の日本への関心が一層高まる機会となるでしょう。それに向けてこのセミナーでは、スチュワードシップ活動およびコーポレートガバナンスの深化および高度化が求められている中での検討課題、また企業や投資家の関心事や課題を共有しつつ、企業の皆様と議論する場を設けたいと思います。皆さまのご参加をお待ちしております。

プログラム

第1部

14:30 - 15:35

- ・開会挨拶 GCNJ事務局長 大場恒雄氏
- ・講演 1 スチュワードシップ・コードの発展と課題 金融庁 企画市場局審議官(開示・企業統治等担当) 油布志行様
- ・講演 2 GPIFのインベストメントチェーンとESGの取り組みについて 年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF) 市場運用部次長 スチュワードシップ推進課長 小森博司氏
- ・講演 3 コーポレートガバナンス改革の更なる推進に向けて(仮) 日本取引所グループ 総合企画部 企画統括役 松尾琢己氏

第2部

15:45 - 17:15

- ・パネルディスカッション

「スチュワードシップ活動—中長期的な企業価値向上に向けた企業と投資家それぞれの役割」

パネリスト:

- 損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント 運用企画部 責任投資推進室長 角田成宏氏
- 富国生命投資顧問 株式運用部 調査グループ ESGアナリスト 葎島真理氏
- 三井住友トラスト・アセットマネジメント スチュワードシップ推進部 シニアスチュワードシップ オフィサー 川添誠司氏
- りそな銀行 アセットマネジメント部 責任投資グループ グループリーダー 松原稔氏
- 不二製油グループ本社株式会社 財務・経理グループリーダー 渡部 格氏
- 第一三共株式会社 CSR部 主査 畠山美佐氏
- モデレーター: Climate Action 100+ マネージャー 野水彩子氏
- ・開会挨拶 PRI事務局 シグナトリ—レーション ジャパンヘッド 森澤充世氏

以上